株式会社エー・アンド・デイ
校正室

「分銅のJCSS校正　クラス別の拡張不確かさ表」です。

クラス1、クラス2、クラス3の拡張不確かさの表

公称値	拡張不確かさ　±*U*〔mg〕		
	クラス1	クラス2	クラス3
20　kg	50	130*	410*
10　kg	20	36	150*
5　kg	5.0	15	75
2　kg	3.0	6.0	30
1　kg	1.5	3.0	15
500　g	1.0	1.6	7.5
200　g	0.25	0.60	3.2
100　g	0.15	0.30	1.6
50　g	0.10	0.19	1.0
20　g	0.095	0.14	0.8
10　g	0.090	0.13	0.6
5　g	0.085	0.13	0.5
2　g	0.020	0.020	0.4
1　g	0.018	0.018	0.3
500　mg	0.015	0.015	0.25
200　mg	0.011	0.012	0.20
100　mg	0.009	0.010	0.15
50　mg	0.008	0.009	0.12
20　mg	0.006	0.007	0.10
10　mg	0.005	0.007	0.08
5　mg	0.005	0.006	0.06
2　mg	0.005	0.006	0.06
1　mg	0.005	0.006	0.06

*校正証明書には単位(g)にて表記致します。

●クラス別の受入れ可能な条件（収納箱単位でJCSS校正証明書を発行）

クラス1　：　OIML規格　E1・E2級分銅に準じた分銅
材質は、ステンレス無垢からの削りだし、鏡面仕上げのもの

クラス2　：　OIML規格　F1・F2級に準じた分銅
材質は、ステンレス・真鍮で調整孔付きのもの
例　特級基準分銅、1級基準分銅がこのクラスになります。

クラス3　：　OIML規格　M1・M2級に準じた分銅
材質は、主に真鍮、鋳物で調整孔付きのもの
例　2級基準分銅、3級基準分銅がこのクラスになります。

※2024/6/3改訂 クラス2 10 mg　:0.006 mg→0.007 mg